

適 合 規 格	_____	
系 統	弱溶剤 2 液形ウレタン樹脂塗料	
特 長	1) 低温乾燥性が優れています。 2) ペイントシンナーで希釈でき、臭いが穏やかです。 3) 各種素材・旧塗膜に対する広い適用性があります。 4) 耐汚染性が優れています。 5) 耐候性が優れています	
推 奨 用 途	金属・窯業屋根用上塗	
荷 姿	15kg セット (A : B = 13kg : 2kg)	労働安全衛生法による表示成分
混 合 比	A : B = 13 : 2	
ポ ッ ト ラ イ フ	8時間 (23℃)	
色 相	各色	
乾燥時間 (23℃)	指触 30 分 硬化 6 時間	
塗装間隔 (23℃)	下限 2 時間 上限 5 日以内	
標 準 塗 付 量 (kg/m ² /回)	エアレス 0.13~0.15	【A 液】 SDSを参照下さい。 【B 液】 SDSを参照下さい。
	ローラー 0.11~0.13	
は け 0.11~0.13		
1 缶当たり 約 120 m ²		
標 準 乾 燥 膜 厚	30 μm/回	
塗 装 方 法	エアレス, ローラー, はけ	
希 釈 剤	ペイントシンナー, エナメルシンナー	【A 液】 第3種有機溶剤等 【B 液】 第3種有機溶剤等
希 釈 率	エアレス 5 ~ 20 % ローラー 0 ~ 10 % は け 0 ~ 10 %	
貯 蔵 安 定 性	6 ヶ月 (混合前)	毒物及び劇物取締法による表示
消防法による危険物表示	A 液 : 第4類第2石油類 B 液 : 第4類第2石油類	_____
塗 装 上 の 注 意	1. 製品説明書に示された可使時間を厳守してください。 2. 水と反応するので、作業中は水分には十分注意してください。 3. アルコール系溶剤を含むシンナーは使用しないでください。 4. 塗料缶に表示している安全衛生上の注意事項を確認の上、ご使用ください。	
適合する主な上塗塗料 または下塗塗料	下塗塗料 : タイトプライマー, ニューエポ21プライマー, セラシーラーMS, スカイコートプライマー	
	上塗塗料 : _____	

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートU
規 格	社 内 規 格

	成 分		% (重量比)
	組 成 (白)	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 特 殊 ア ク リ ル 樹 脂 ワ ニ ス 添 加 剤 溶 剤
B (硬化剤)		イ シ ア ネ ー ト 樹 脂 ワ ニ ス	13.5
合 計		100.0	

A : B = 13 : 2

試 験 結 果		数値は参考値であり保証するものではありません。		
	試 験 項 目	試 験 成 績	規 格	
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。	
	加熱残分 (%)	61	55以上	
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。	
	加熱残分 (%)	29	27以上	
混 合 物	乾燥時間	1.5	2時間以内(23℃・半硬化)	
	可使時間	8	23℃で使用できる時間が5時間以上であるものとする。	
	塗膜の外観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。	
	鏡面光沢度(60度)	87	80以上	
	耐水性	合 格	水に7日間浸漬したとき、異常がないものとする。	
	促進耐候性	合 格	1000時間の照射で色の変化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。	

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートU
規 格	社 内 規 格

組 成 (なす紺)	成 分		% (重量比)
	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 特 殊 ア ク リ ル 樹 脂 ワ ニ ス 添 加 剤 溶 剤	7.5 12.0 50.5 2.5 14.0
B (硬化剤)	イ シ ア ネ ー ト 樹 脂 ワ ニ ス	13.5	
A : B = 13 : 2	合 計	100.0	

試 験 結 果		数値は参考値であり保証するものではありません。		
試 験 項 目		試 験 成 績	規 格	
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。	
	加熱残分 (%)	60	55以上	
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。	
	加熱残分 (%)	29	27以上	
混 合 物	乾 燥 時 間	1.5	2時間以内(23℃・半硬化)	
	可 使 時 間	8	23℃で使用できる時間が5時間以上であるものとする。	
	塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。	
	鏡面光沢度(60度)	86	80以上	
	耐 水 性	合 格	水に7日間浸漬したとき、異常がないものとする。	
	促 進 耐 候 性	合 格	1000時間の照射で色の変化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。	

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートU
規 格	社 内 規 格

	成 分		% (重量比)
	組 成 (カカオブラウン)	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 特 殊 ア ク リ ル 樹 脂 ワ ニ ス 添 加 剤 溶 剤
B (硬化剤)		イ シ ア ネ ー ト 樹 脂 ワ ニ ス	13.5
合 計		100.0	

A : B = 13 : 2

試 験 結 果		数値は参考値であり保証するものではありません。		
試 験 項 目		試 験 成 績	規 格	
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。	
	加熱残分 (%)	60	55以上	
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。	
	加熱残分 (%)	29	27以上	
混 合 物	乾 燥 時 間	1.5	2時間以内(23℃・半硬化)	
	可 使 時 間	8	23℃で使用できる時間が5時間以上であるものとする。	
	塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。	
	鏡面光沢度(60度)	86	80以上	
	耐 水 性	合 格	水に7日間浸漬したとき、異常がないものとする。	
	促 進 耐 候 性	合 格	1000時間の照射で色の変化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。	

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートU
規 格	社 内 規 格

	成 分		% (重量比)
	組 成 (コーヒーブラウン)	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 特 殊 ア ク リ ル 樹 脂 ワ ニ ス 添 加 剤 溶 剤
B (硬化剤)		イ シ ア ネ ー ト 樹 脂 ワ ニ ス	13.5
合 計		100.0	

A : B = 13 : 2

試 験 結 果		数値は参考値であり保証するものではありません。		
試 験 項 目		試 験 成 績	規 格	
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。	
	加熱残分 (%)	61	55以上	
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。	
	加熱残分 (%)	29	27以上	
混 合 物	乾 燥 時 間	1.5	2時間以内(23℃・半硬化)	
	可 使 時 間	8	23℃で使用できる時間が5時間以上であるものとする。	
	塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。	
	鏡面光沢度(60度)	86	80以上	
	耐 水 性	合 格	水に7日間浸漬したとき、異常がないものとする。	
	促 進 耐 候 性	合 格	1000時間の照射で色の変化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。	

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートU
規 格	社 内 規 格

	成 分		% (重量比)
	組 成 (チャコールグレー)	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 特 殊 ア ク リ ル 樹 脂 ワ ニ ス 添 加 剤 溶 剤
B (硬化剤)		イ シ ア ネ ー ト 樹 脂 ワ ニ ス	13.5
合 計		100.0	

A : B = 13 : 2

試 験 結 果		数値は参考値であり保証するものではありません。		
	試 験 項 目	試 験 成 績	規 格	
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。	
	加熱残分 (%)	58	55以上	
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。	
	加熱残分 (%)	29	27以上	
混 合 物	乾燥時間	1.5	2時間以内(23℃・半硬化)	
	可使時間	8	23℃で使用できる時間が5時間以上であるものとする。	
	塗膜の外観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。	
	鏡面光沢度(60度)	86	80以上	
	耐水性	合 格	水に7日間浸漬したとき、異常がないものとする。	
	促進耐候性	合 格	1000時間の照射で色の変化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。	

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートU
規 格	社 内 規 格

	成 分		% (重量比)
	組 成 (マースレッド)	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 特 殊 ア ク リ ル 樹 脂 ワ ニ ス 添 加 剤 溶 剤
B (硬化剤)		イ シ ア ネ ー ト 樹 脂 ワ ニ ス	13.5
合 計		100.0	

A : B = 13 : 2

試 験 結 果		数値は参考値であり保証するものではありません。		
試 験 項 目		試 験 成 績	規 格	
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。	
	加熱残分 (%)	60	55以上	
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。	
	加熱残分 (%)	29	27以上	
混 合 物	乾 燥 時 間	1.5	2時間以内(23℃・半硬化)	
	可 使 時 間	8	23℃で使用できる時間が5時間以上であるものとする。	
	塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。	
	鏡面光沢度(60度)	86	80以上	
	耐 水 性	合 格	水に7日間浸漬したとき、異常がないものとする。	
	促 進 耐 候 性	合 格	1000時間の照射で色の変化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。	

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートU
規 格	社 内 規 格

	成 分		% (重量比)
	組 成 (ロイヤルブルー)	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 特 殊 ア ク リ ル 樹 脂 ワ ニ ス 添 加 剤 溶 剤
B (硬化剤)		イ シ ア ネ ー ト 樹 脂 ワ ニ ス	13.5
合 計		100.0	

A : B = 13 : 2

試 験 結 果		数値は参考値であり保証するものではありません。		
試 験 項 目		試 験 成 績	規 格	
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。	
	加熱残分 (%)	59	55以上	
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。	
	加熱残分 (%)	29	27以上	
混 合 物	乾 燥 時 間	1.5	2時間以内(23℃・半硬化)	
	可 使 時 間	8	23℃で使用できる時間が5時間以上であるものとする。	
	塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。	
	鏡面光沢度(60度)	86	80以上	
	耐 水 性	合 格	水に7日間浸漬したとき、異常がないものとする。	
	促 進 耐 候 性	合 格	1000時間の照射で色の変化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。	

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートU
規 格	社 内 規 格

	成 分		% (重量比)
	組 成 (黒)	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 特 殊 ア ク リ ル 樹 脂 ワ ニ ス 添 加 剤 溶 剤
B (硬化剤)		イ シ ア ネ ー ト 樹 脂 ワ ニ ス	13.5
合 計		100.0	

A : B = 13 : 2

試 験 結 果		下数値は参考値であり保証するものではありません。	
	試 験 項 目	試 験 成 績	規 格
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。
	加熱残分 (%)	57	55以上
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。
	加熱残分 (%)	29	27以上
混 合 物	乾燥時間	1.5	2時間以内(23℃・半硬化)
	可使時間	8	23℃で使用できる時間が5時間以上であるものとする。
	塗膜の外観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
	鏡面光沢度(60度)	86	80以上
	耐水性	合 格	水に7日間浸漬したとき、異常がないものとする。
	促進耐候性	合 格	1000時間の照射で色の変化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートU
規 格	社 内 規 格

組 成 (赤さび)	成 分		% (重量比)
	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 特 殊 ア ク リ ル 樹 脂 ワ ニ ス 添 加 剤 溶 剤	10.5 12.0 50.5 2.5 11.0
B (硬化剤)	イ シ ア ネ ー ト 樹 脂 ワ ニ ス	13.5	
A : B = 13 : 2	合 計	100.0	

試 験 結 果		下数値は参考値であり保証するものではありません。		
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格		
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になるものとする。	
	加熱残分 (%)	59	55以上	
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になるものとする。	
	加熱残分 (%)	29	27以上	
混 合 物	乾 燥 時 間	1.5	2時間以内(23℃・半硬化)	
	可 使 時 間	8	23℃で使用できる時間が5時間以上であるものとする。	
	塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。	
	鏡面光沢度(60度)	86	80以上	
	耐 水 性	合 格	水に7日間浸漬したとき、異常がないものとする。	
	促 進 耐 候 性	合 格	1000時間の照射で色の変化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。	

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートU
規 格	社 内 規 格

組 成 (フレッシュグリーン)	成 分		% (重量比)
	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 特 殊 ア ク リ ル 樹 脂 ワ ニ ス 添 加 剤 溶 剤	8.0 14.0 51.0 3.0 10.5
B (硬化剤)	イ シ ア ネ ー ト 樹 脂 ワ ニ ス	13.5	
A : B = 13 : 2	合 計	100.0	

試 験 結 果		数値は参考値であり保証するものではありません。	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格	
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。
	加熱残分 (%)	59	55以上
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。
	加熱残分 (%)	29	27以上
混 合 物	乾 燥 時 間	1.5	2時間以内(23℃・半硬化)
	可 使 時 間	8	23℃で使用できる時間が5時間以上であるものとする。
	塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
	鏡面光沢度(60度)	86	80以上
	耐 水 性	合 格	水に7日間浸漬したとき、異常がないものとする。
	促 進 耐 候 性	合 格	1000時間の照射で色の変化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。